

1. プログラム名：

日本のペインリハビリテーションを担うセラピスト育成のためのリカレント教育プログラム

2. プログラムの目的・概要

本プログラムは、国際疼痛学会 (IASP) -日本疼痛学会 (JASP) ファイザー疼痛教育グラントに採用された一般社団法人日本ペインリハビリテーション学会の事業であり、疼痛診療に関わるセラピストの疼痛医学に関する知識の向上を目的としたプログラムである。

本プログラムは「e-learning 自己学習システム」と学術大会に併せて開催される「リフレッシュャーコース」から構成される。前者は、①疼痛の理解、②疼痛のメカニズム、③疼痛のリハビリテーション評価、④急性痛に対するリハビリテーション、⑤慢性疼痛に対するリハビリテーション、といった5つの大項目(17の小項目)に基づいた動画解説付きの教育コンテンツおよび各内容の確認問題から構成される。後者は、前述の自己学習システムの内容および学術大会プログラムの内容を加味した6テーマ(各30分、合計180分)から構成される。

3. 受講対象者

一般社団法人日本ペインリハビリテーション学会会員および疼痛診療に関わる医療従事者

4. 履修証明書発行等資格取得の有無

本プログラムの受講者は e-learning 受講(それぞれの小テストの合格)とリフレッシュャーコースの受講をもってプログラム修了とし、修了証明書が一般社団法人日本ペインリハビリテーション学会から交付される。

5. 目指すスキル・資格等

本プログラムの修了証明書は、一般財団法人日本いたみ財団が行う「いたみ専門医・専門医療者試験」の当学会の認定申請条件に読み替えることができる。

6. 履修期間等

e-learning 自己学習システム：令和3年4月1日～令和6年3月末日

リフレッシュャーコース：令和3年～令和5年における学術大会開催前日

7. 受講形式

e-learning 自己学習システム：オンライン形式(自己学習)

リフレッシュャーコース：対面とオンラインによるハイブリッド形式

8. 受講料

一般社団法人日本ペインリハビリテーション学会会員：無料

一般社団法人日本ペインリハビリテーション学会学術大会参加者：無料

9. 募集人数

特になし

10. 応募資格

一般社団法人日本ペインリハビリテーション学会に入会した者，または，一般社団法人日本ペインリハビリテーション学会学術大会に参加する者

11. 選考方法

特になし

12. その他

詳細は一般社団法人日本ペインリハビリテーション学会 (<https://www.japr.org/>) のホームページを参照ください。